

Techno Report

No173

屋外配管の紫外線劣化診断のご提案

屋外で使用されているポリ塩化ビニル管(VP, VUなど)は、直射日光などによる紫外線により、劣化しております。品質の低下による突然のトラブルを防ぐ為にも、紫外線劣化診断等の点検をお勧めいたします。



劣化診断の進め方



サンプルが弊社に届いてから約3週間で結果をご報告いたします

サンプルング方法

弊社から送付するサンプルングキットにて、変色部分の表層を削り取り、返送して頂きます。



サンプル大きさ(重量) :
長さ30mm以上×幅3mm以上×3本以上(約5mg)
※管表面のごく薄い層の採取となりますので、通水等の使用上における影響はありません。
対象管種 :
VP管(HI管、HT管は別途ご相談ください)

分析・診断方法

表面劣化度測定

紫外線による表層の化学構造の変化割合を測定



強度低下の推定

弊社データベースにより、表面劣化度から、強度低下を推定



継続使用可否を診断※

判定	診断結果
○	更新検討を要する化学的劣化は見られません。
△	強度低下が推定されます。 △年以内での更新検討を推奨します。
×	顕著な強度低下が懸念されます。 早期の更新検討を推奨します。

※診断結果は、サンプルング箇所の試験結果に基づくものであり、前後の配管全体の劣化及び品質を決定づけるものではありません。

設備でお困りのお客様は弊社がサポート致しますのでご相談ください

発行 藤田テクノ株式会社 テクノレポート発行委員会
〒370-0069 群馬県高崎市飯塚町1174-5
本社 TEL 027-361-8111 FAX 027-329-6221
太田支店 TEL 0276-46-1348 FAX 0276-49-1156
埼玉支店 TEL 049-279-3011 FAX 049-279-3012

2018年11月発行

問合せ先： 本社 技術課／杉本 発行委員会

URL: <http://www.fujita-tec.co.jp>

本紙は弊社よりの納品書等の郵送時に同封させていただきますので重複等が発生する事がございます。予めご了承下さい。